

## 事故ゼロを目指しマナーアップ しばた 交通安全指導員による出初め式



### 【令和8年交通安全対策の重点】

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 歩行者の安全確保
- 3 自転車の安全対策の推進
- 4 飲酒運転の根絶
- 5 シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底



新潟県安全運転管理者協会 令和8年安全運転管理年間スローガン

**安全管理で 無事故無違反の 二刃流**

令和8年の年頭にあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。  
皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。  
本年も、市民の皆様の安全と安心を最優先に、市民一人ひとりが安心して暮らせる魅力的なまちづくりを目指し、「住みよいまち日本一」の実現に向け、未来を見据えた取組を進めてまいります。  
その中でも、交通安全対策は、まちの土台を支える重要な課題の一つであり、一瞬の油断が尊い命を奪うという厳しい現実を、私自身、強く受け止めております。一人ひとりの意識こそが、安全で安心な地域社会の礎を築くものと考えております。  
県内の交通事故は、昨年11月末時点で発生件数・負傷者数ともに減少した一方、死者数は横ばいであり、依然と

新年明けましておめでとうございます。  
新発田地区交通安全協会の皆様におかれましては、日頃から地域の交通安全活動にご尽力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。  
さて、昨年の新潟県内における交通事故の発生件数は約二五〇〇件で、昨年と比べて約五パーセント減少しています。新発田警察署管内においても県内の傾向と同様に減少しているところですが、当署では「昨年と比べて約三割減と大幅に減少しているところでありこの結果はひとえに新発田地区交通安全協会の皆様を始めとした交通関係団体の皆様の長年の地道なご尽力の成果が数字に表れたものと考えております。この点に関しましては重ねて御礼申し上げます。

ただ、死亡事故を振り返りますと昨年、当署管内では一昨年から二人多い、四人の尊い命が交通事故により失われています。分析しますとお亡くなりになったのは全て高齢者で、県内の昨年の交通事故死者に占める高齢者の割合も六割を超えていることから、高齢者の交通事故防止対策が喫緊の課題となっています。  
高齢者事故を含め、交通事故を抑止していくためには、道路を利用する誰もが「交通事故は他人事ではない」という意識を持ち、自らのことと捉えて交通事故防止対策を実践していくことが重要であるように感じています。歩行者に対する反射材の活用促進、自転車利用者に対するヘルメットの着用促進や交通ルールの周知、ドライバーに対する横断歩行者への保護意識の醸成など課題は多くあ

### 令和8年中の原付講習実施予定

講習日(日曜日)	講習場所
3月15日	新発田自動車学校
4月12日	マツキドライビングスクール 新潟西しばた校
5月17日	マツキドライビングスクール 新潟西しばた校
6月14日	マツキドライビングスクール 新潟西しばた校
7月12日	新発田自動車学校
8月23日	マツキドライビングスクール 新潟西しばた校
9月27日	マツキドライビングスクール 新潟西しばた校
10月18日	マツキドライビングスクール 新潟西しばた校
11月8日	新発田自動車学校


本年、当協会が実施する原付免許受験の「実技講習」は、次の日程(いずれも日曜日)です。

○講習申込み方法等が変更されます。  
受付方法は、パソコン・スマホなどで

- 新潟県警察ホームページにアクセス
- 各種申請手続き
- 運転免許
- 運転免許の系統関係・運転免許に関する各種講習のご案内
- 原付講習

※リンク先の新潟県電子申請システムから予約受付を行います。

- 予約の際に入力した住所宛に申込書等が郵送されるため、住所などは正確に記載。
- インターネットでの予約時に入力された住所へ、受講手数料をお支払いいただくための納入通知書と講習申込書が郵送されます。
- 受領後、指定の金融機関にて講習手数料を納入。
- 受講手数料を納入後、領収書と納付済証が交付され、納付済書を講習申込書下部の「領収に係る書類を貼る」枠内に貼布し、受講当日、実施会場に必ず持参する。
- 講習申込書を当日持参しないと受講できないことから、なくさないようご注意ください。



## 相手を思いやる心



新発田市長  
二階堂 馨

令和8年の年頭にあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。  
皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。  
本年も、市民の皆様の安全と安心を最優先に、市民一人ひとりが安心して暮らせる魅力的なまちづくりを目指し、「住みよいまち日本一」の実現に向け、未来を見据えた取組を進めてまいります。  
その中でも、交通安全対策は、まちの土台を支える重要な課題の一つであり、一瞬の油断が尊い命を奪うという厳しい現実を、私自身、強く受け止めております。一人ひとりの意識こそが、安全で安心な地域社会の礎を築くものと考えております。  
県内の交通事故は、昨年11月末時点で発生件数・負傷者数ともに減少した一方、死者数は横ばいであり、依然と

して高齢者が約4割を占めております。横断歩道における歩行者事故や、夕暮れ時の視認性低下による事故も後を絶ちません。  
パナソニック創業者である松下幸之助さんの言葉で「志低ければ、怠惰に流れる」とありますが、事故を起こさない・遭わないと志を持って行動することにより、運転に集中し油断や慢性運転を防ぎ、事故を未然に防ぐことができます。多くの事故は、「防ぐことができた事故」であり、小さな油断が大きな事故につながる現実を、私たちは改めて直視しなければなりません。  
また、自転車利用においては、ヘルメット着用率の低さや「ながらスマホ」といった危険行為の増加など、新たなリスクへの対応が喫緊の課題となっています。こうした状況を踏まえ、交通ルールの遵守はもちろん、歩行者・自

転車・自動車のすべての利用者が「相手を思いやる心」を持つことが、安全な交通社会である安心な地域社会を築く前提であると考えております。  
これらの課題を一つ一つ着実に解決し、悲惨な交通事故をなくしていくためには、貴協会をはじめ、日頃から交通安全活動にご尽力いただいている皆様のお力添えと、市民お一人一人のご理解と実践が不可欠であり、皆様の活動によって、防がれている事故は確実にあるものと確信しております。  
市といたしましては、引き続き、貴協会並びに各地区交通安全協会をはじめとした関係機関・団体と緊密に連携し、交通環境の整備や啓発活動をより一層充実させ、交通事故防止に取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
市と貴協会、市民の皆様が一体となり、交通事故ゼロの社会を目指し、着実に歩みを進めてまいります。

### 令和7年12月末現在～新潟県・新発田警察署管内交通事故発生状況

(一財)新発田地区交通安全協会

#### 1 新潟県内の事故発生状況

##### 交通事故発生状況

発生件数			死者数			傷者数		
本年	前年	増減率(%)	本年	前年	増減率(%)	本年	前年	増減率(%)
2,515	2,671	-5.8	55	55	0.0	2,828	3,045	-7.3


#### 2 新発田警察署管内の事故発生状況

##### 交通事故発生状況 (地域別)

区分	発生件数		死者数		傷者数	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
新発田市	79	118	2	2	91	126
聖籠町	9	15	1	0	10	17
胎内市	16	19	1	0	17	22
合計	104	152	4	2	118	165

#### 3 交通事故発生状況詳細

年別区分	発生件数			死者数			傷者数		
	本年	前年	増減率(%)	本年	前年	増減率(%)	本年	前年	増減率(%)
(1)事故当事者別									
高齢者事故	63	60	+5.0	4	1	+300.0	33	29	+138
子ども事故	9	9	0.0	0	0	—	10	11	-9.1
歩行者事故	21	29	-27.6	0	1	-100.0	21	31	-32.3
(2)発生場所別									
交差点内	67	90	-25.6	3	0	—	77	100	-23.0
交差点付近	12	22	-45.5	0	0	—	17	23	-26.1
歩行者横断	11	17	-35.3	0	0	—	11	19	-42.1
(3)第1当事者の原因別									
信号無視	7	9	-22.2	0	0	—	9	11	-18.2
歩行者妨害	9	15	-40.0	0	0	—	9	17	-47.1
一時不停止	18	21	-14.3	2	—	—	21	25	-16.0
前方不注意	19	35	-45.7	0	1	-100.0	24	37	-35.1
飲酒	2	4	-50.0	0	0	—	2	4	-50.0
(4)事故類型別									
人対車両	21	29	-27.6	0	1	-100.0	21	31	-32.3
自転車対車両	7	10	-63.2	1	0	—	6	10	-68.4
※車面相互	73	101	-27.7	2	0	—	89	113	-21.2
(※内数～追突)	28	35	-20.0	0	0	—	37	39	-5.1
(※内数～出会い頭)	33	34	-2.9	2	0	—	38	37	+2.7



# 交通安全協会の活動状況

## 令和8年 交通安全指導員による出初め式



## 飲酒運転根絶呼びかけ活動



## 高齢者交通安全研修会 聖籠町



## 交通安全協会の【会員加入】のお願い

新発田地区交通安全協会は、運転免許会員様のご厚志による会費で活動しております。会費は、**年間 500円** です。

免許更新の際、

**5年更新の方は 2,000円 3年更新の方は 1,500円**

としてご協力いただきました会費は、

- ・安全で安心な地域交通の確立
- ・地域における各種交通安全活動
- ・交通安全教室等の開催
- ・研修会等の開催
- ・各運動期間中の行事関係
- ・安全講話の受付

等々、安全で安心な地域交通確立のため、有効に活用させていただいております。

今後とも、皆様のご理解あるご協力をお願い申し上げます。



## 【交通安全講話】の受付について

地域の皆様方で「安全運転について」・「交通事故防止について」等の話を聞きたい等とお考えの方は、新発田地区交通安全協会までお問合せください。楽しく・分かりやすい講話をさせていただきます。

お電話をお待ちしております。

お問い合わせ先

(一財)新発田地区交通安全協会  
事務局 担当: 藤田

TEL・FAX 0254-26-3111

## 編集後記

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

地域の皆様方には平素から、当協会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。深く感謝申し上げます。

さて、昨年の地区内における交通事故の実態は、発生件数・傷者数は減少傾向にあるものの、未だ交通死亡事故が発生している状況にあります。

令和8年における当協会の重点

○「事故ゼロ」  
○スローガン

「マナーアップしただけ」を掲げ、前例踏襲を改め、地域に密着した活動を行い、交通安全に係わる全ての方々を対象とした活動を推進致します。

そして、地区内から悲惨な交通事故を絶対に発生させないという強い信念をもって各種活動を展開致します。

また、皆様方からもご協力をいただきながら、安全で安心して通行できる地域交通の実現を目指してまいりますので、よろしくご協力申し上げます。

安全太郎